大会名称: **第8回　東北学生バスケットボールリーグ**

開催場所: 福島市国体記念体育館　Bコート
試合区分: No. 32　女子　　1部・2部入
期　　日: 2007(H19)年10月12日 (金)
開始時間: 16:00
終了時間:

コミッショナー: 佐々木 桂二
主審: 古川 俊和
副審: 皆原 邦彦

岩手大	○ 87	21 -st1- 12 25 -2nd- 13 21 -3rd- 9 20 -4th- 13 -OT1- -OT2- -OT3-	● 47	東北大

岩手大学　女子

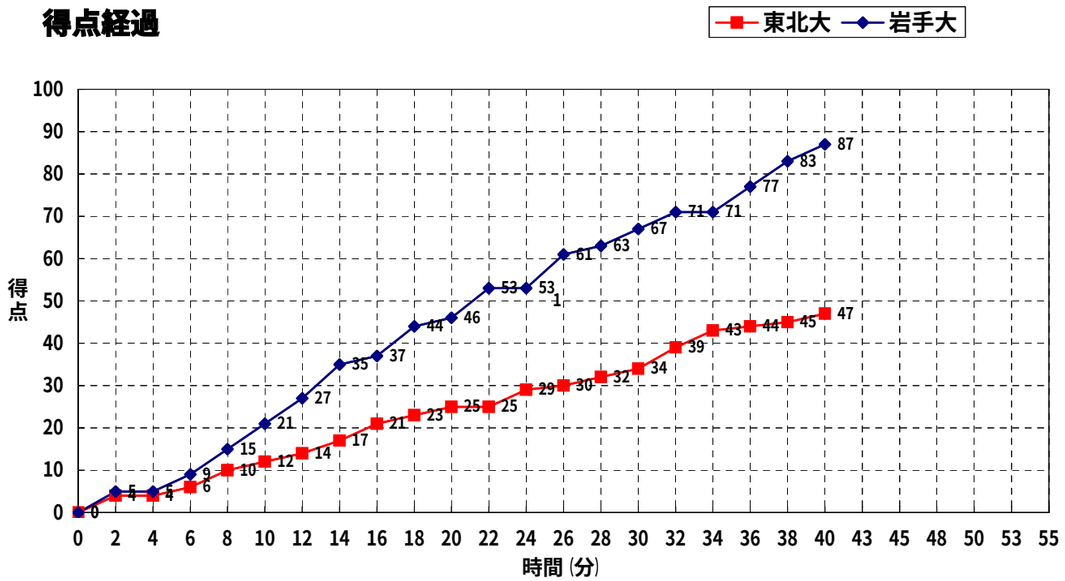
No.	S	選手名	PTS	3P FG M	3P FG A	2P FG M	2P FG A	FT M	FT A	PF TF	REBOUNDS OR	REBOUNDS DR	REBOUNDS TOT	TO	AS	ST	BS	MIN
4	*	石川 千暁	8	0	1	4	6	0	0	1	3	5	8	0	3	0	0	
5		高橋 郁美	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
6	*	畠山 由貴子	6	0	0	3	10	0	0	3	2	4	6	0	0	0	0	
7	*	浦田 綾子	8	0	3	4	5	0	0	4	1	0	1	0	3	0	0	
8	*	新林 瑞季	8	0	0	4	8	0	0	4	4	1	5	0	0	0	0	
9		佐藤 ゆかり	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
10		小野 杏紗	17	2	7	5	7	1	2	2	0	2	2	0	1	0	0	
11		佐藤 祐美子	2	0	0	1	7	0	0	0	0	3	3	0	1	0	0	
12	*	進藤 結香	27	6	13	4	7	1	1	2	0	0	0	0	2	0	0	
13		中島 みなみ	4	0	0	2	2	0	0	2	0	0	0	0	0	0	0	
14		勝山 菜月	0	0	0	0	1	0	0	2	0	1	1	0	1	0	0	
15		松田 香	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
16		中野目 未来	7	1	5	2	4	0	0	3	1	5	6	0	2	0	0	
HC		栗林 徹									4	11	15					
		合　計	87	9	29	29	57	2	3	23	15	32	47	0	13	0	0	0:00
					31.0%		50.9%		66.7%									

東北大学　女子

NO.	S	選手名	PTS	3P FG M	3P FG A	2P FG M	2P FG A	FT M	FT A	PF TF	REBOUNDS OR	REBOUNDS DR	REBOUNDS TOT	TO	AS	ST	BS	MIN
5	*	奈良岡 朋美	15	0	0	6	12	3	7	1	1	5	6	0	3	0	0	
7	*	軽部 佑美	12	0	11	5	12	2	6	2	2	7	9	0	0	0	0	
8		奥谷 倫也	2	0	0	1	3	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	
9		市村 満優子	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
11	*	竹田 有咲	3	0	4	0	4	3	4	0	1	1	2	0	1	0	0	
13	*	林 朋子	4	0	2	1	6	2	2	1	0	2	2	0	0	0	0	
14		渋谷 幸子	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
15	*	鈴木 彩可	11	0	4	5	12	1	2	0	5	6	11	0	1	0	0	
16		福富 万里子	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	
HC		迂村 夏希									5	12	17					
		合　計	47	0	22	18	51	11	22	5	14	34	48	0	5	0	0	0:00
					0.0%		35.3%		50.0%									

PST: ポイント　M: 成功　A: 試投　%: シュート率
FG: フィールドゴール　3P: 3ポイントシュート　2P: 2ポイントシュート　FT: フリースロー
F: ファール　OR: オフェンスリバウンド　DR: ディフェンスリバウンド　TOT: トータルリバウンド
TO: ターンオーバー　AS: アシスト　ST: スティール　BS: ブロックショット
MIN: 出場時間　S: スターター　OT: 延長

得点経過



ゲームレポート

序盤から岩手大が3P、速攻で得点を重ねいいスタートをきるが徐々にファウルから流れを悪くし東北大に隙を見せてしまう。しかし、東北大はその隙をチャンスにすることが出来ず流れを引き寄せられない。その間に岩手大はディフェンスでゲームを建て直し、確実に得点を重ね勝利を手にした。

第1P　岩手大が先取点を奪いゲームが始まる。序盤から両チームスローテンポとなりスコアが伸びない中、岩手大が流れを変える。3Pとインサイドを中心に攻撃を組み立て、リードを奪う。一方東北大も3Pで応戦するがリングに嫌われ得点を奪うことが出来ない。岩手大が流れを奪い21対12の9点差をつけ第2Pへ。

第2P　先取点は東北大が奪うも、岩手大の3P、速攻が面白いように決まり岩手大がリードを広げる。しかし岩手大がファウルトラブルに見舞われ東北大にフリースローのチャンスが幾度も与えられる。しかし、このフリースローを決めることが出来ず、点差は縮まらない。46対25、岩手大の大量リードで前半を終える。

第3P　岩手大は開始早々オールコートディフェンスで東北大を苦しめる。しかし東北大はここぞとばかりに攻撃に力を入れ、反撃を試みるが肝心のシュートが決まらず点差は一向に縮まらない。岩手大はその間にシュートを確実に決め67対34と東北大を圧倒する。

第4P　東北大は最後の力を振り絞り意地を見せる。ドライブからバスケットカウントを奪い岩手大のファウルトラブルを誘う。ファウルを警戒した岩手大は猛攻を見せる東北大の攻撃を止めることが出来ない。流れが東北大に移ったかのように見えたが、岩手大は落ち着きを取り戻し再び流れを取り戻す。結果87対47で岩手大が圧勝した。